

放射収支計 CPR-CNR1



概要

- 放射収支量を長波、短波2つの波長別に上下方向測定して求めます。4つの成分を別々に求めることが可能です。
- 日射量を測定するための2つの日射計がついています。(0.3~3 μ m)(入射光/反射光/アルベド/バランスの測定)
- 赤外放射量を測定するため2つの赤外放射計がついています。(5~50 μ m)(バランス/土壌の表面温度/天空温度の測定)
- 正確・安定性・高耐候性・しかも内蔵ヒーターにより結露を防いでいます。
- 放射収支量を測定するための基本的センサーです。

実用的な観測には、CPR-NRLITE
経済的な観測には、CPR-Q7をお奨めします。

放射収支計 CPR-CNR1 は、短波放射量と赤外放射量(長波放射量)を同時に測定できます。

4つのセンサー感度は同じです。

- 高耐候性ケースです。
- ヒーター内蔵
- Pt100 温度センサー内蔵
- 正確で信頼性のある測定
- 別々の測定出力
日射 / 赤外放射の上向、下向出力：
アルベド / 放射収支
- 結露防止のヒーター
- 最小限のメンテナンス
- 簡単な校正
- アルベドと放射収支をそれぞれ測定出来ます。

仕様

感 度	約 10mV/KW \cdot m ⁻² (検定書付属) 4つのセンサーは同じ感度です	
温度センサー	Pt100 クラスA	
ヒーター	12V \cdot 24 \cdot 6W	
	短波 (CM3)	長波 (CG3)
応答速度	18s	18s
角度誤差	< 25W/m ²	Not specified
波長範囲	305-2800 nm	5 μ m ~ 50 μ m
出力範囲	0 to 50mV	-25 to + 25mV
動作温度	-40 $^{\circ}$ to +70 $^{\circ}$	
1日の合計誤差	\pm 10%以下	
ケーブル長さ	10m	
重 さ	4kg	